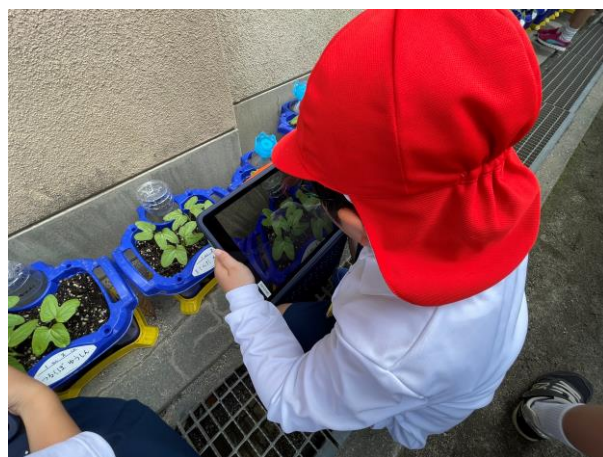


# アナログとデジタルの学習指導の融合 を目指した実践事例集Ⅱ（2023） ～指導案、活用場面、板書等付き～



鹿児島市立星峯西小学校

# もくじ

第1章 はじめに  
「格差」を解消し、学校全体で推進する教育DXの取組

第2章 教科領域等の授業実践事例

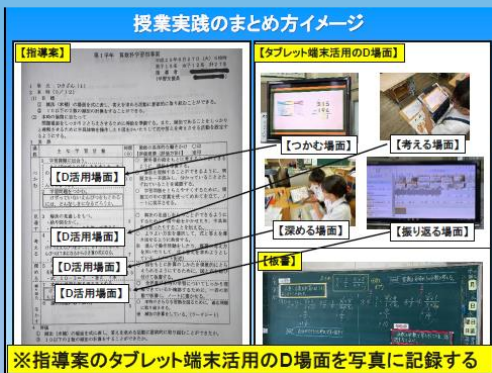
- 1 授業実践事例01～15（指導案、活用場面、板書等付き）
- 2 授業で生かしたタブレット端末の活用「〇〇指導」事例
- 3 低学年期におけるタブレット端末の活用事例
- 4 特別支援学級におけるタブレット端末の活用事例

第3章 補充指導の実践事例

朝学習（ベーシックタイム:毎週火・木曜日：15分間）の事例  
土曜授業（パワーアップタイム:第2土曜日：45分間）の事例

第4章 家庭学習の実践事例

家庭学習の課題（家庭学習ノート、タブレット端末の持ち帰り、不登校、学級閉鎖に伴うオンライン授業等）の実践事例



※この資料は、写真、モデル図等を可能な限り多く入れて、授業実践の概要が分かるようにしてあります。  
※前半の教科領域等の実践事例は、指導案、活用場面・板書写真、授業者コメント等が見開き2頁にまとめられています。

【指導案の様式について】

※全ての学年・学級でタブレット端末を活用した授業を行うため、**タブレット活用に関連する内容等にはDマーク（ゴシック体）**を記入しています。

- 1 2本時（1）目標については①学びに向かう力、人間性など情意面②知識・理解・技能、思考・判断・表現を明記している。
- 2 2本時（2）「本時の展開に当たって」には、本時で特に主張したい教師の働きかけを、「（子どもが）～できるようにするために、（教師は）～な手立てを行うようにする。」の文型で具体的に明記している。
- 3 学習過程については、「つかむ→見通す→考える・調べる→深める→まとめる・振り返る」の基本的な学習過程を踏まえている。
- 4 教師の主な働きかけ（〇印）には、学習活動に対応させながら指導者が行う様々な手立ての意図や目的を「～するために」の文型で明記している。
- 5 評価規準（※印）には、主な評価規準（何を）、評価方法（どのように）を具体的に記している。